

当院での分娩をご希望の方へ事前にお伝えしたいこと

この度はご妊娠おめでとうございます。

喜びとともに不安も多い時期とお察し致します。

矢島助産院では、本来は対面での説明会を行っていましたが
感染予防のため以下の対応に代えさせていただきます。

- ①下記の説明をご家族でご一読下さい。
- ②お電話で対応致します。お電話では主に今後の受診スケジュールや医療連携等についてお伝えします。ご質問やご相談もお受け致しますので遠慮なくご確認ください。
- ③ご家族でご相談の上、後日電話でお返事をお聞かせください。分娩予約をお取りします。

助産院とは

助産院は、正常な経過を辿る妊婦さんと赤ちゃんのお手伝いをさせていただく施設です。
持病や合併症がある場合はお母さんと赤ちゃんの安全のためにお受けできない場合があります。

又、ご妊娠中の経過により、医療機関への転院・搬送となる場合があります。
とても大切なことですので、心身の既往歴、妊娠歴や分娩歴は詳しくお聞かせください。

矢島助産院のお産の考え方

Feeling Birth 「心と身体で感じるお産」方法論にこだわらず、ご自身が思うがままお産し
「自分が産んだ！取り上げた！」という感覚や体感を大切にしてほしいと考えています。

そのため、助産師は

- ①お産中妊婦さんをひとりにしない ②いつも体のどこかに触れている ③否定しない
ということを大切にケアをさせていただいています。

★参考動画になります。当院の雰囲気を感じてみてください★

・矢島助産院HPトップページ動画

<https://yajima-jyosanin.net/>

・不妊と流産を乗り越えて(映画『うまれる』スピンオフ)

<https://www.youtube.com/watch?v=BYcaODV8Hqw>

妊婦健診について

- ・妊婦健診は、妊娠24週までは4週間毎、24週以降は2週間毎、36週以降は1週間毎、40週以降は週2回と受診頻度が決まっています。経過により健診の回数が増えることがあります。
- ・20週までに府中の森土屋産婦人科を受診してください。医師より助産院での出産が可能であると判断された場合、24週頃から当院での妊婦健診を開始するよう指示があります。その場合は20週頃の妊婦健診終了後、当院へ初診予約のお電話をお願い致します。（予約電話：10：00～16：00）
- ・里帰り出産をご希望の方はスタッフにご相談ください。受診のスケジュールを一緒に考えさせていただきます。その場合、分娩を取り扱っている医療機関での妊婦健診をお願い致します。里帰り助産院出産を希望している旨をお伝えし、経過中に何かあった場合は対応していただけるかご確認ください。また、府中の森土屋産婦人科初診の前に、紹介状の作成を依頼し検査結果と共に提出できるようご準備ください。
- ・30週、36週、40週、41週、その他必要時は必ず府中の森土屋産婦人科での健診となります。現在、感染予防のためご家族の付き添いができないこと、待ち時間が長くなる可能性がありますのでご了承ください。（最新情報はHPをご確認ください）
- ・当院では、妊婦健康診査受診票(補助券)の利用は償還払いとなります。（妊婦健診時に現金でお支払い頂き産後にお住まいの自治体でご自身で請求の手続きをしていただく形となります）

各クラスについて

現在、集団でのクラスは休止しております。動画配信、個別での対応となります。健診時に身体づくりや準備についてお伝えしておりますので、何か心配事がありましたらお気軽にご相談ください。

お産・入院について

- ・お母さんの産む力を最大限に発揮できるよう、一緒に頑張りましょう。助産師がずっと付き添います。お産中でも姿勢を変えたり、歩いたりと様々な方法でお産を進めていきます。
- ・適時モニター類を使用し赤ちゃんの心音を確認しながら、お母さんと赤ちゃんの安全に留意しています。
- ・ご入院は基本的に5泊6日となります。入院中はお母さんと赤ちゃんのケアをしっかり行います。
- ・赤ちゃんはご入院中と1ヵ月健診にビタミンK2シロップを内服します。
- ・先天性代謝異常スクリーニング検査(採血)を行います。
- ・新生児聴覚スクリーニング検査は、退院後ご自身で医療機関を予約し受診していただきます。

異常時の対応について

- ・妊娠中、医師による管理が必要な場合は、土屋産婦人科もしくは近隣の医療機関に転院となる場合があります。（例：早産、妊娠高血圧症候群、妊娠糖尿病など）また、分娩時の経過によっては母子の安全を最優先し、無理のないよう早めに判断し搬送します。（例：回旋異常、微弱陣痛、児心音低下、出血多量など）また、緊急時は、医師の許可のもと、注射・点滴、酸素投与等の処置を行います。
- ・毎年、経産婦さんは10人に0.6人が、初産婦さんは4～5人に1人が、妊娠中から産後になにかしらの理由で転院や搬送となっています。
- ・赤ちゃんの搬送は、NICU併設の病院となります。新生児搬送は1%程度となります。（当院統計）

料金について （クレジットカードは使用できません）

- ・妊婦健診は、毎回5000円になります。（土屋産婦人科受診の場合は異なります）
- ・お産と入院にかかる費用は、経過の長さや夜間・休日か、処置等によって変わりますが、自己負担額が平均15万円前後の方が多いです。（出産育児一時金直接支払制度を利用した場合）
※当院へ入院後、搬送となった場合は、自己負担額は上記より高額となります。
料金の中には産科医療補償制度保険料金も含まれます。

新型コロナウイルスへの対応 （2020年5月現在）

- ・鼻水、咳、発熱、嗅覚味覚異常、感染者との濃厚接触がご本人、ご家族・身近な方にある場合は、来院前にお電話にてご相談ください。
- ・感染予防のため、妊産婦さん以外の方の来院はご遠慮ください。
- ・来院時は必ずマスクの着用をお願い致します。
- ・妊産婦さん同士の接触を最小限にするため、健診の予約時間をなるべく離して設定しております。予約日時がご希望に添えない場合もありますが、何卒ご協力よろしくお願い致します。
- ・来院時は玄関での手指消毒と体温測定にご協力ください。
- ・もし、ご自身やご家族に新型コロナウイルス感染が疑われる場合、帰国者・接触者相談センター及び保健所に相談し、指示を受けることとなります。症状・検査結果により転院・搬送となる場合は指定医療機関となります。
- ・厚生労働省の指針などにより対応が変化しています。その都度HPや、SNS、電話でご連絡致します。

初診時に
ご確認ください

皆様へのメッセージ

当院は、出産だけではなく、
ずっと皆様に寄り添い続けられたらと思っています。

何かありましたらいつでも頼ってください。

今回、当院でのご出産を選択されなかった方も、

産後の母乳外来や育児相談、クラス等、

何かお手伝いできればと考えております。

国分寺にこんな場所がある、助産師がいる、ということを知っていただけるだけでもとても嬉しく思います。

不安が大きい状況ではありますが、赤ちゃんは誰にとっても希望です。

皆様にとって素敵なお産ができますよう

心よりお祈り申し上げます。

2020年5月 一般社団法人 矢島助産院

